

## 農山漁村集落における微気象観測

### 1. 農山漁村集落における微気象観測に関する研究

配付資料 195 ページ以降の下記の論文を参照。なお、論文中には、配付資料としての通しページ番号は打たれていないので注意のこと（合計 24 ページ分、218 ページまで）。また論文 [1] ～ [6] は、もとは B5 判のものを A4 判に拡大。

- [1] 右近郁恵, 辻原万規彦, 平川真由美, 中島熙八郎, 内山忠: 棚田をもつ農山村における夏季の自然エネルギーの実態に関する研究, 日本建築学会九州支部研究報告, 第 41 号・2 [環境系], pp. 305～308, 2002. 3.
- [2] 加藤浩司, 辻原万規彦, 岡本孝美, 千住一: 路地の形成を中心とした聞き取り調査- 密集した漁村集落の生活環境に関する研究 その 1 -, 日本建築学会九州支部研究報告, 第 44 号・3 [計画系], pp. 541～544, 2005. 3.
- [3] 黒木勇吉, 辻原万規彦, 加藤浩司, 岡本孝美, 千住一, 中村泰人: 集落内部における夏季の微気象観測- 密集した漁村集落の生活環境に関する研究 その 2 -, 日本建築学会九州支部研究報告, 第 44 号・2 [環境系], pp. 349～352, 2005. 3.
- [4] 加藤浩司, 山本美沙, 辻原万規彦, 岡本孝美: 夏季の風環境に関するアンケート調査- 密集した漁村集落の生活環境に関する研究 その 3 -, 日本建築学会九州支部研究報告, 第 45 号・2 [環境系], pp. 453～456, 2006. 3.
- [5] 山本美沙, 辻原万規彦, 加藤浩司, 貞廣泰造, 岡本孝美, 中村泰人: 集落内の路地と空き地が微気象に与える影響- 密集した漁村集落の生活環境に関する研究 その 4 -, 日本建築学会九州支部研究報告, 第 45 号・2 [環境系], pp. 457～460, 2006. 3.
- [6] 黒田侑香, 野口裕子, 加藤浩司, 山本美沙, 辻原万規彦: 集落形成の歴史と海辺の暮らしに関する聞き取り調査- 密集した漁村集落の生活環境に関する研究 その 5 -, 日本建築学会九州支部研究報告, 第 45 号・3 [計画系], pp. 625～628, 2006. 3.

### 2. 参考文献（〔〕内は、熊本県立大学附属図書館所蔵情報）

#### 農業気象に関する文献

- [1] 『気象と農業生産』（坪井八十二編著, 養賢堂, 1986 年 5 月, 3,200 円 + 税, ISBN: 4-8425-0209-6）〔所蔵なし〕
- [2] 『農業気象学』（坪井八十二編著, 養賢堂, 1990 年 3 月, 4,000 円 + 税, ISBN: 4-8425-9003-3）〔所蔵なし〕

- [3] 『新しい農業気象・環境の科学』（日本農業気象学会編，養賢堂，1994年2月，4,500円＋税，ISBN：4-8425-6403-9）〔3 F 和，613.1||N 77，0000201789〕
- [4] 『農業・生態学のための 気象環境学』（文字信貴・平野高司・高見晋一・堀江武・桜谷哲夫編，丸善，1997年8月，3,400円＋税，ISBN：4-621-04351-X）〔3 F 和，613.1||Mo 33，0000225073，0000225074〕
- [5] 『耕地環境の計測・制御-役立つ新しい解説書-』（早川誠而・真木太一・鈴木義則編著，養賢堂，2001年3月，3,800円＋税，ISBN：4-8425-0074-3）〔所蔵なし〕

#### 棚田に関する文献

- [6] 『日本の棚田 保全への取組み』（中島峰広，古今書院，1999年2月（1999年9月増補版），3,200円＋税，ISBN：4-7722-1346-5）〔所蔵なし〕
- [7] 『棚田はエライ 棚田おもしろ体験ブック』（ふるさときゃらばん企画，新潟県安塚町監修，石井里津子，農山漁村文化協会，1999年7月，1,619円＋税，ISBN：4-540-99014-4）〔所蔵なし〕
- [8] 『棚田の四季』（平松純宏，グラフィック社，2002年5月，2,900円＋税，ISBN：4-7661-1312-8）〔所蔵なし〕
- [9] 『米も風景もおいしい 私たちの「文化遺産」 日本の棚田百選』（青柳健二，小学館，2002年9月，1,500円＋税，ISBN：4-09-343179-5）〔所蔵なし〕
- [10] 『百の知恵双書001 棚田の謎 千枚田はどうしてできたのか』（田村善次郎・TEM研究所，OM出版社（発売：農山漁村文化協会），2003年3月，2,800円＋税，ISBN：4-540-02251-2）〔3 F 和，616.2||Ta 82，0000274788〕
- [11] 『アジアの棚田 日本の棚田 オリザを旅する』（青柳健二，平凡社，2004年7月，3,200円＋税，ISBN：4-582-27754-3）〔所蔵なし〕
- [12] 『棚田の自然景観と文化景観』（春山成子，農林統計協会，2004年8月，2,600円＋税，ISBN：4-541-03180-9）〔3 F 和，616.2||H 34，0000283932〕
- [13] 『森と棚田で考えた 水俣発 山里のエコロジー』（沢畑亨，不知火書房，2005年12月，1,600円＋税，ISBN：4-88345-040-6）〔所蔵なし〕

#### 農村環境に関する文献

- [14] 『農村環境整備の科学』（農村環境整備センター編，朝倉書店，1995年5月，4,000円＋税，ISBN：4-254-44018-9）〔3 F 和，611.15||N 97，0000219788〕
- [15] 『学際シンポジウム 農業・農村と環境』（富田正彦，養賢堂，1998年3月，2,800円＋税，ISBN：4-8425-9804-2）〔3 F 和，610.4||TO 58，0000202564〕
- [16] 『村の生活環境史』（古川彰，世界思想社，2004年3月，2,800円＋税，ISBN：4-7907-1050-5）

〔所蔵なし〕

- [17] 『NHKブックス1030 知られざる日本 山村の語る歴史世界』（白水智, 日本放送出版協会, 2005年5月, 1,160円+税, ISBN:4-14-091030-5）〔文庫本, 080||Nh 2||1030, 0000292601, 0000293263〕

#### 農山漁村の環境に関する文献

- [18] 『図録・山漁村生活史事典』（秋山高志・林英夫・前村松夫・三浦圭一, 森杉夫編, 柏書房, 1991年1月, 2,718円+税, ISBN:4-7601-0623-5）〔開架2, 384||A 38, 0000230522〕, 〔開架2, 384.033||ZU1||2A, 0000016341〕, 〔書庫, 652.033||ZU1, 0000053039〕, 〔書庫, 384.033||ZU1||2B, 0000058204〕, 〔参考2, 384.033||ZU1, 0000070689〕
- [19] 『地域への提言-農山漁村がよみがえる-』（国土交通省総合政策局事業統括調整官室監修, 農山漁村新生研究会編, ぎょうせい, 2002年10月, 1,714円+税, ISBN:4-324-06730-9）  
〔所蔵なし〕
- [20] 『人間列島, 動きだす。 地域ガバナンスの素描』（渡辺好明監修, 後藤春彦+早稲田都市計画フォーラム編著, 水産社, 2003年11月, 1,905円+税, ISBN:4-915273-65-2）〔所蔵なし〕

#### 沿岸域環境に関する文献

- [21] 『沿岸域環境事典』（日本沿岸域学会編, 共立出版, 2004年7月, 3,900円+税, ISBN:4-320-07414-9）〔開架2, 517.8||N 77, 0000292530〕
- [22] 『漁港工学概論』（川口毅, 成山堂書店, 2005年10月, 5,400円+税, ISBN:4-425-81141-0）  
〔所蔵なし〕

#### 漁業に関する参考文献

- [23] 『日本漁業近代史』（二野瓶徳夫, 平凡社, 1999年3月, 2,600円+税, ISBN:4-582-84188-0）  
〔所蔵なし〕
- [24] 『都市と漁業-沿岸域利用と交流-』（日高健, 成山堂書店, 2002年12月, 3,000円+税, ISBN:4-425-88031-5）〔3 F 和, 661.4||H 54, 0000296247〕

#### 離島に関する文献

- [25] 『街道の日本史 42 瀬戸内諸島と海の道』（山口徹編, 吉川弘文館, 2001年9月, 2,300円+税, ISBN:4-642-06242-4）〔所蔵なし〕
- [26] 『離島研究』（平岡昭利編著, 海青社, 2003年6月, 2,800円+税, ISBN:4-86099-201-6）  
〔所蔵なし〕

- [27] 『島を旅する』（今村治華，南方新社，2003年12月，1,600円＋税，ISBN：4-86124-000-X）  
〔所蔵なし〕
- [28] 『離島研究-瀬戸内の社会学-』（中桐規碩，高文堂出版社，2004年3月，2,000円＋税，ISBN：  
4-7707-0714-2）〔所蔵なし〕
- [29] 『五島列島の高齢者と地域社会の戦略』（叶堂隆三，九州大学出版会，2004年12月，5,400  
円＋税，ISBN：4-87378-849-8）〔開架2，367.7||Ka 43，0000286633〕，〔書庫，367.7||Ka  
43，0000287705〕

### 漁村に関する文献

- [29] 『漁村研究』（柿本典昭，大明堂（2006年6月現在在庫なし。大明堂は閉店し，原書房が受  
け継いだ模様。），1987年11月，2,100円＋税，ISBN：4-470-52017-9）〔所蔵なし〕
- [29] 『愛媛の漁村』（武智利博，愛媛文化双書刊行会，1996年3月，2,300円＋税，ISBN：なし）  
〔所蔵なし〕
- [29] 『潮風の道 海の村の人びとの暮らし』（川口祐二，ドメス出版，1997年7月（2006年現  
在絶版？），2,000円＋税，ISBN：4-8701-0464-5）〔所蔵なし〕
- [29] 『渚ばんざい 漁村に暮らして』（川口祐二，ドメス出版，2003年6月，2,000円＋税，ISBN：  
4-8107-0599-4）〔3 F 和，661.9||Ka 92，0000275500〕
- [29] 『写真ものがたり 昭和の暮らし 3 漁村と島』（須藤功，農山漁村文化協会，2004年  
11月，5,000円＋税，ISBN：4-540-04091-X）〔開架2，210.76||Sh 13||3，0000285411〕

### 海の民に関する文献

- [30] 『海に生きる人びと 双書・日本民衆史3』（宮本常一，未来社，1964年8月（2006年6  
月現在在庫なし），2,800円＋税，ISBN：4-624-92420-7）〔開架2，380.8||NI4||3，  
0000050649〕
- [31] 『宮本常一：宮本常一著作集 20 海の民』（宮本常一，未来社，1975年12月，2,000円＋  
税，ISBN：4-624-22103-6）〔開架2，380.8||MI1||20A，0000050546〕，〔書庫，  
380.8||MI1||20，0000097035〕
- [32] 『近代民衆の記録 7 漁民』（岡本達明編，新人物往来社，1978年7月（2006年6月現  
在絶版？），8,000円＋税，ISBN：4-）〔開架2，384.08||KI1||7，0000016336〕
- [33] 『海鳥ブックス 14 玄界の漁撈民俗 労働・くらし・海の神々』（楠本正，海鳥社，1993  
年5月，1,800円＋税，ISBN：4-87415-045-4）〔所蔵なし〕
- [34] 『日本民俗文化大系〔普及版〕 第五巻 山民と海人=非平地民の生活と伝承=』（大林太良，  
小学館，1995年1月，4,370円＋税，ISBN：4-09-373105-5）〔開架2，380.8||NI3||5，  
0000016181〕，〔書庫，380.8||NI3||5A，0000054323〕

- [35] 『海の道 海の民』（大林太良，小学館，1996年12月，2,233円＋税，ISBN:4-09-626193-9）  
〔所蔵なし〕
- [36] 『伊予灘漁民誌』（渡部文也・高津富男編，愛媛県文化振興財団，2001年3月，952円＋税，  
ISBN:4-901265-41-5）〔所蔵なし〕
- [37] 『いくつもの日本IV さまざまな生業』（赤坂憲雄・中村生雄・原田信男・三浦佑之編，岩  
波書店，2002年11月，2,900円＋税，ISBN:4-00-026824-4）〔開架2，210.08||I 39||4，  
0000273298，0000279837〕
- [38] 『日本社会再考 海からみた列島文化』（網野善彦，小学館，2004年4月，1,900円＋税，  
ISBN:4-09-626207-2）〔住空間，210.04||A 45，0000162807〕

### 3. 参考 URL

- [1] 辻原の研究室のホームページ

<http://www.pu-kumamoto.ac.jp/~m-tsuji/>